

区 分	☒ 計画書 ☐ 変更計画書 ☐ 実施状況報告書								
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	神奈川県相模原市南区麻溝台1-7-1								
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	プライムデリカ株式会社 代表取締役社長 齊藤 正義								
事業概要	食料品製造業								
該当する事業者要件	☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)			前年度の原油換算エネルギー使用量	3208	kl			
	☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)			県内登録の自動車数		台			
	☐ 特定事業者以外の事業者								
計画期間	2024 年度 ～ 2028 年度								
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針	《プライムデリカグループ環境経営方針》 ・事業活動において、省エネルギー・省資源化・食品残渣の発生抑制及びその他廃棄物の削減等、環境負荷の低減に努め美味しい商品を提供します。さらに、太陽光発電等の自然エネルギーの利用に積極的に取り組みます。 ・環境に配慮した商品開発、機械設備、備品の購入を推進します。また、事業活動に係る原材料の調達・製造・物流・廃棄までのライフサイクルで、環境に配慮した調達、水・熱の再利用化、運送、食品残渣及び廃プラスチック、その他廃棄物のリサイクルに努め、循環型社会の形成に貢献します。 ・環境関連法規制等の要求事項を順守するとともに、環境リスクの未然防止に努めます。 ・環境保全活動に積極的に参加し、地域社会への貢献とコミュニケーションを図ります。 ・環境情報を広く適切に開示し、全従業員に対し周知徹底するとともに、社外にも公開します。								
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制	各部門で環境目標を達成する意識の向上を図り、従業員全体で実践に取り組む。								
	環境マネジメントシステム名称	エコアクション21	適用範囲	全事業所	取得年月日	2015.7.8			
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容	【設備更新等】 ・老朽化した加熱機器(ボイル機)の更新 ・老朽化した給水設備の更新								
	【その他の措置】 使用電量の40%をCO2フリー電力にて買電								
温室効果ガス算定排出量等	年度区分	排出の状況及び目標			排出量等の実績				
		基準年度 (2018)年度	前年度 (2023)年度	目標年度 (2028)年度	()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	①排出量	3,874	5,937	5,818					
	燃料及び熱	1,762	2,384	2,265					
	電気	2,112	3,553	3,553					
	削減率・増減率 (基準年度比)			50.2 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
	②補完的手段による削減量		1,195	1,421					
	森林整備等								
	再生可能エネルギー								
	グリーン電力証書等								
	その他知事が認めるもの		1,195	1,421					
	①－② 差引後排出量	3,874	4,742	4,397					
削減率・増減率 (基準年度比)			13.5 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	
原単位算定排出量等	排 出 量	0.787	0.764	0.749					
	削減率・増減率 (基準年度比)			△ 4.8 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
	差引後排出量	0.896	0.610	0.488					
	削減率・増減率 (基準年度比)			△ 45.5 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
原単位の考え方	売上(百万円)								